



とみざわ

学校だよりNo.8
平成30年7月6日(金)
仙台市立富沢小学校
校長 佐藤 智則
太白区富沢字中河原17-1
TEL 743-7303

命を大切に、いじめ0(ゼロ)の学校を目指して

厳しい暑さが続いています。保護者・地域の皆様には日頃から本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。本校では、今年度もいじめ0(ゼロ)を目指して、さまざまな活動に取り組んでおります。相手を思いやる気持ち、命の大切さを今後も重点的に指導していきます。ご家庭でも、いじめや命の大切さ、人を思いやる気持ちに対してお子さんとお話していただけると幸いです。今回は本校で行っている取組を紹介します。

<生活アンケートの実施>

6月に「生活アンケート」を実施しました。「学校は楽しいですか。」「困ったことはありますか。」「先生に話したいことはありますか。」という質問を中心にアンケートを取り、さらに担任の先生は学級の子どもたち全員と面談をしました。そこで、いじめを認知してもらい、いじめがあった際には、どんな小さなことでも報告し、対応しています。そして、保護者の皆様に確実に連絡することで、学校と家庭が連携して子どもたちのよい成長につながるよう努めています。

<道徳の授業での取組>

各学年、各学級において、「生命尊重」や「友情・信頼」をねらいとした道徳の授業を確実に実施することとしました。道徳の授業を通して、命はこの世の中で一番大切なものであることや友達と仲良く、助け合う気持ちを子どもたちと再確認しています。今後も道徳の授業を通して、命の大切さや友達への思いやりの気持ちを子どもたちとともに考えていきます。

<あいさつ運動>

生活委員会では、毎月3回、朝に昇降口で「あいさつ運動」を行っています。5・6年生が中心となり明るいあいさつを広めています。夏休み明けも元気で明るいあいさつが学校や地域に響き渡ってほしいと考えています。

また、5月の「いじめ防止きずなキャンペーン」に伴って、全学級が一日交替で「あいさつ運動」に取り組みました。あいさつはコミュニケーションの第一歩です。今後もあいさつの励行に努めていきます。



<外国語活動の取組>



ふだんの外国語の授業に加えて、本校では毎週火曜日に高学年トミリッシュタイム、水曜日には全校トミリッシュタイムを実施しています。さらに、全校トミリッシュタイムでは、異学年交流の活動をしています。異学年での外国語活動を通して、子どもたちが、より楽しく、相手意識をもってコミュニケーションを深めることができるように働きかけています。

<たてわり弁当(あおぞらスマイルランチ)>

今年度から児童会活動でたてわり弁当(あおぞらスマイルランチ)を実施しています。一回目は6月26日(火)に行いました。上学年の子どもたちは、下学年の子どもたちと楽しく弁当を食べるために、どんなことを話し、どんなお世話をしたほうがよいのか考えていました。相手意識を育てるよい機会となっています。



学校評議員会・学校関係者評価委員会より

6月27日（金）に開催された学校評議委員会の内容を保護者の皆様に報告します。前半は平成30年度の学校の取り組みを学校評議員と学校関係者評価委員の皆様に説明し、授業参観をしていただきました。

◎学校からの今年度の取り組みの説明

【平成30年度学校経営について】

子どもたちが安心して豊かに学べる学校にするために大事にしたいこと、

「元気!」「えがお!」「感謝!」そして、「かかわり」

- 「ほめる教育」を基本に、すべての子どもたちを成長させます。○いじめのないほかほかした学校をつくります。
- 子どものコミュニケーション力を育てます。○地域と一体となって子どもを育てます。
- プロとしての誇りを持つ教師でいます。○合い言葉は、「チームとみざわ」です!!

【学校・地域・子どもたちの様子等について】

4月の入学式に始まり、1年生を迎える会やハッスルタイム、運動会、ボランティア紹介朝会、あいさつ運動、修学旅行、あおぞら祭りなど、子どもたちは、この3か月だけでもたくさんの行事を経験してきました。

【平成30年度の協働型学校評価重点目標について】

今年度の協働型学校評価重点目標は、「明るく元気にあいさつができる子どもの育成」と「自己有用感を持ち、進んで人のために行動する子どもの育成」です。

【平成30年度研究の取組について】

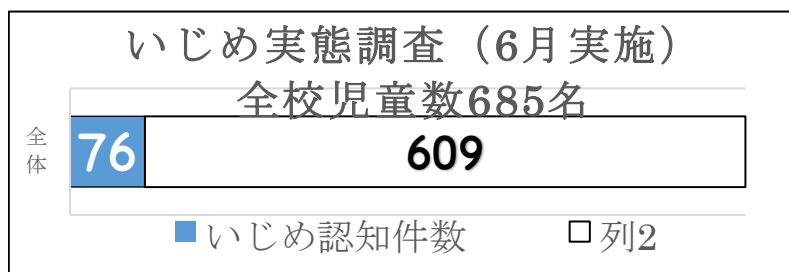
本校では、「児童の関わり合う力を育てたい」という思いで、3年目の外国語活動の研究に取り組んでいます。研究3年目は、「外国語に慣れ親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」を研究主題に、新学習指導要領を意識した取組をします。

【平成30年度現職教育について】

職員も日々学び続けています。よりよい授業作りを目指して、全職員による外国語活動の授業公開と事後検討を行います。また、教育委員会や宮城教育大学と提携し、校内でも研修を行います。さらに子どもの命を守るために、防犯訓練やシェイクアウト訓練、救命講習等を確実に実施してきました。

【いじめ・不登校対策・体罰根絶に向けた取組について】

いじめは、どこにでもだれにでも起こりうると職員全員が認識し、全校体制で対応にあたっています。いじめ問題は、早期発見・早期対応が重要。いじめ調査アンケートを4回行います。児童としっかり向き合い、把握した問題の経過観察と改善、丁寧な指導・そして保護者の皆様へ連絡・説明をしていきます。



6月に実施した生活アンケートを実施し、担任の先生が学級の子どもの全員と面談した結果、76件のいじめが確認されました。どんなに小さなことでも受けた側に嫌な思いをさせてしまった時点で「いじめ」となります。今後も学校全体でいじめ防止・解消に努めていきます。

【平成29・30年度仙台市標準学力検査、学習状況調査の結果について】

全ての学年と全ての教科で仙台市の平均を超えていました。学力は良好ですが、自己肯定感の低さに課題が見られます。外国語活動等の授業を通して、ほめること認めることで自己肯定感を向上させていきます。児童の持つそれぞれの良さを認め合う環境をつくっていきます。詳しい結果については後日、お知らせいたします。さらに、個人面談の際に一人一人の結果が担任から配付されます。

◎学校評議員・学校関係者評価委員の皆様からいただいた言葉

本校では、児童の自己有用感を高めるのにつなげるため、昇降口に「えがおの木」を掲示しました。本校にいらしたお客様方に、子どもたちのがんばっている姿を見ていただき、感想を書いていただくこととしました。

- ・みんなに助けられているのだよね。 ・がんばれ富小生!! ・えがおに感謝いたします。
- ・前を向いて集中して授業に取り組んでいましたね。何より、楽しそうに勉強していて、みんなには「学ぶことを楽しむ力」があることが分かりました。みんなからがんばるエネルギーをもらいました!ありがとうございます。
- ・「おもしろいこと」「楽しいこと」「不思議なこと」「夢中になれること」「友達と話したいこと」を探しましょう。
- ・キラキラした皆さんの授業を受けている姿がとてもよかったです。これからも一日一日を大切にこつこつがんばってください。まじめにがんばる姿は必ず誰かが見てくださいよ。
- ・大きな声であいさつをしてくれて、とてもうれしい気持ちになりました。ありがとうございます。富沢小のあいさつの輪をこれからも広げていってくださいね。
- ・勉強しているキラキラ笑顔を見ることができてとてもうれしかったです!